

福島第一原子力発電所における不適合発生・処理状況について  
(2021年度第2四半期)

2021年12月1日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

- 2021年7月1日～2021年9月30日の間にパフォーマンス向上会議で審議された「不適合」は162件ありました。そのうち、処置が完了した不適合件数は41件※です。
- 2017年8月1日～2021年6月30日の間にパフォーマンス向上会議で審議された「不適合」は2471件ありました。そのうち、処置が完了した不適合件数は2025件※です。  
※2021年9月30日現在
- 不適合の発生及び処置状況の詳細については、添付資料参照
  - ・添付資料—1  
「福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 2021年度第2四半期分 (2021年7月1日～2021年9月30日)」
  - ・添付資料—2  
「福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 ホームページ掲載以降の過去分  
2017年度分(2017年8月1日～2018年3月31日)、  
2018年度分(2018年4月1日～2019年3月31日)、  
2019年度分(2019年4月1日～2020年3月31日)、  
2020年度分(2020年4月1日～2021年3月31日)、  
2021年度分(2021年4月1日～2021年6月30日)」
- パフォーマンス向上会議において審議された全件名については、「不適合の公表区分」に応じて、プレス発表または当所ホームページ上において全数公表しております。
  - ・添付資料—3 (不適合管理グレードIに関わる件名を抜粋)  
「2021年度第2四半期不適合詳細(委員会確認日:2021年7月1日～2021年9月30日まで)」

＜原子力発電所における不適合の是正管理＞

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の施設定期検査や安全確保設備等の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。

その中で、「不適合<sup>\*</sup>」が発見された場合には、「不適合管理及び是正処置・予防処置基本マニュアル」に基づき、必要な是正処置等を講ずることとしております。

<sup>\*</sup>不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。

不適合管理グレード分け(パフォーマンス向上会議にて決定)

- GⅠ:是正処置<sup>※1</sup>・予防処置<sup>※2</sup>を確実に実施すべき重要なことがら
- GⅡ:是正処置<sup>※1</sup>を確実に実施すべきことがら
- GⅢ:修正処置<sup>※3</sup>などを伴うことがら
- 対象外:消耗品の交換等のことがら

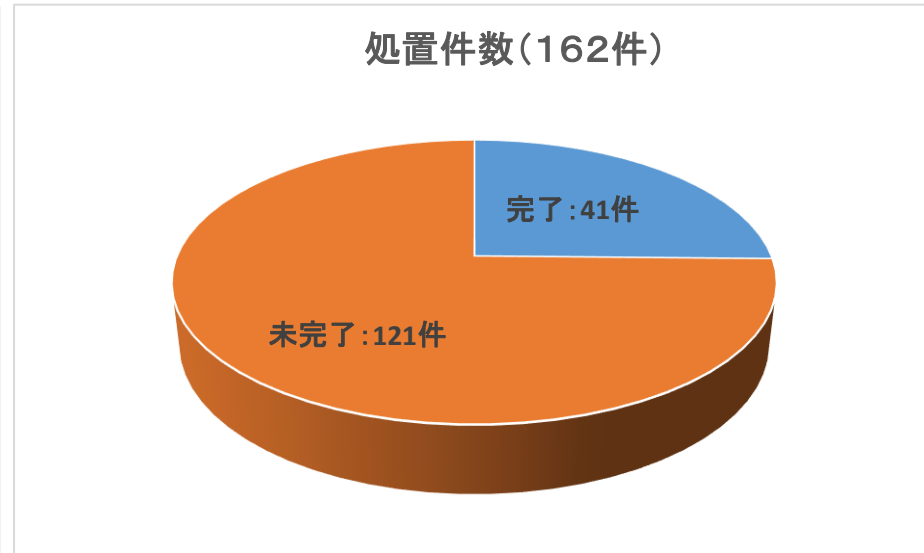
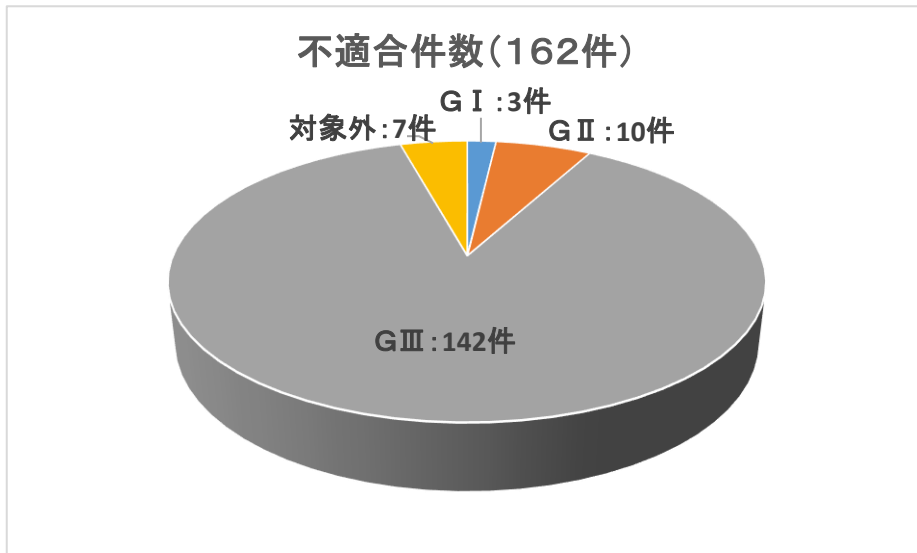
※1是正処置:不適合の原因を除去するための処置(=再発防止対策)

※2予防処置:是正処置を他発電所へ展開する処置(=水平展開)

※3修正処置:当該不適合を除去するための処置(=修理、修正)

以上

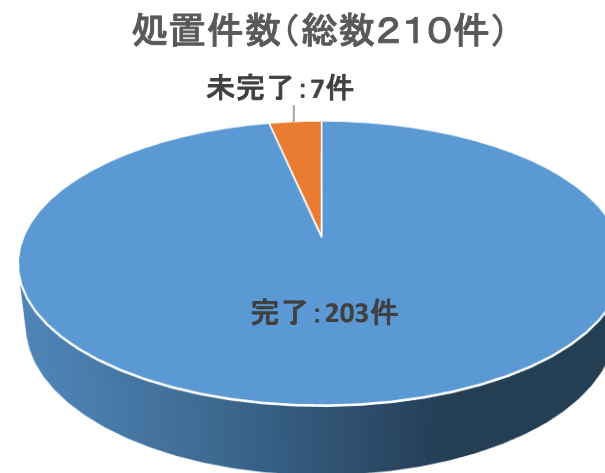
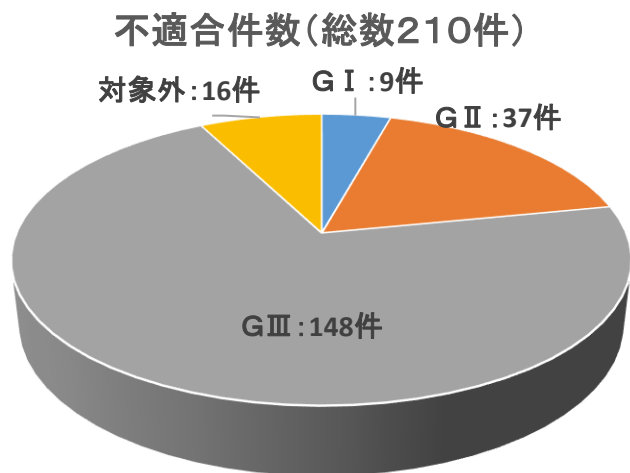
福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 2021年度第2四半期分  
 (2021年7月1日～2021年9月30日)



グレード	不適合件数
G I	3件
G II	10件
G III	142件
対象外	7件
総計	162件

グレード	処置完了	処置未完了
G I	0件	3件
G II	0件	10件
G III	34件	108件
対象外	7件	0件
総計	41件	121件

福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 2017年度分  
 (2017年8月1日 ~ 2018年3月31日)

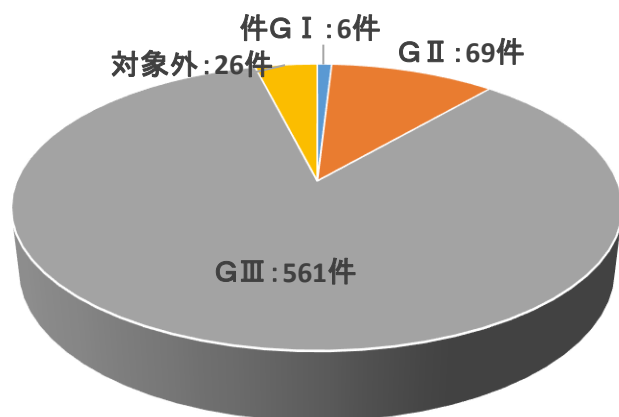


グレード	不適合件数
G I	9件
G II	37件
G III	148件
対象外	16件
<b>総計</b>	<b>210件</b>

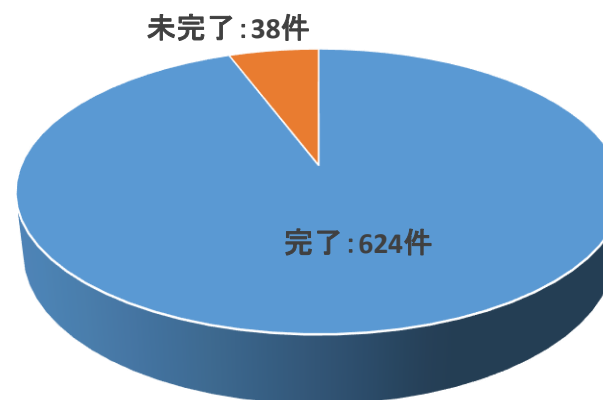
グレード	処置完了	処置未完了
G I	9件	0件
G II	37件	0件
G III	141件	7件
対象外	16件	0件
<b>総計</b>	<b>203件</b>	<b>7件</b>

福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 2018年度分  
 (2018年4月1日 ~ 2019年3月31日)

不適合件数(総数662件)



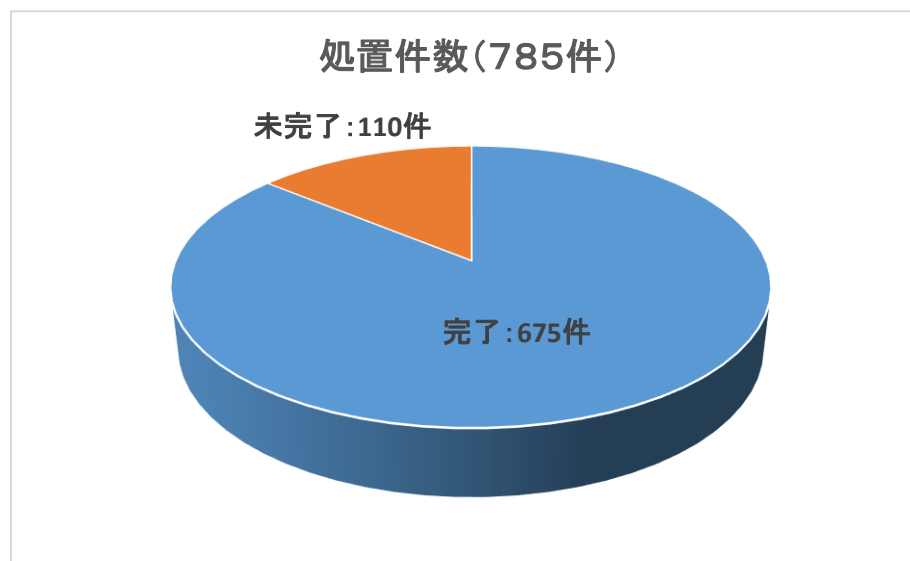
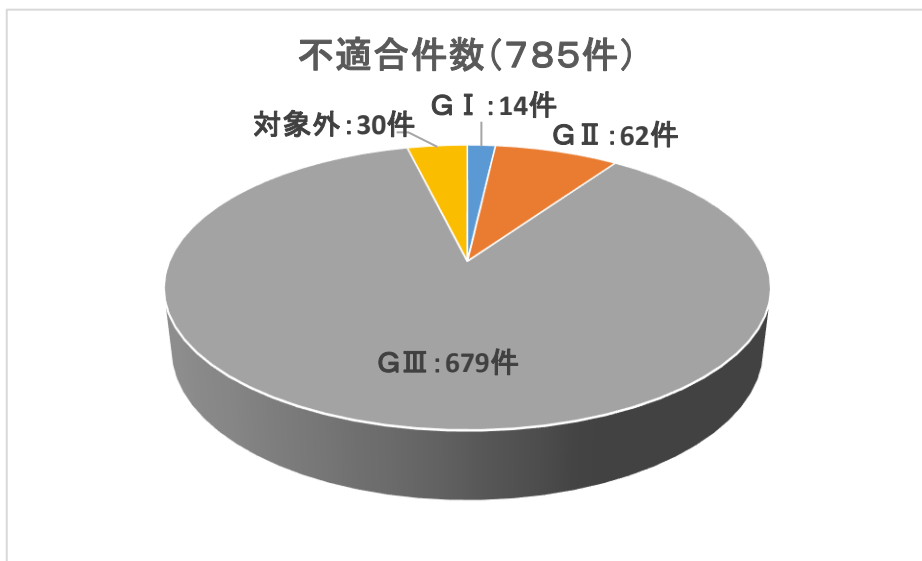
処置件数(662件)



グレード	不適合件数
G I	6件
G II	69件
G III	561件
対象外	26件
<b>総計</b>	<b>662件</b>

グレード	処置完了	処置未完了
G I	6件	0件
G II	64件	5件
G III	528件	33件
対象外	26件	0件
<b>総計</b>	<b>624件</b>	<b>38件</b>

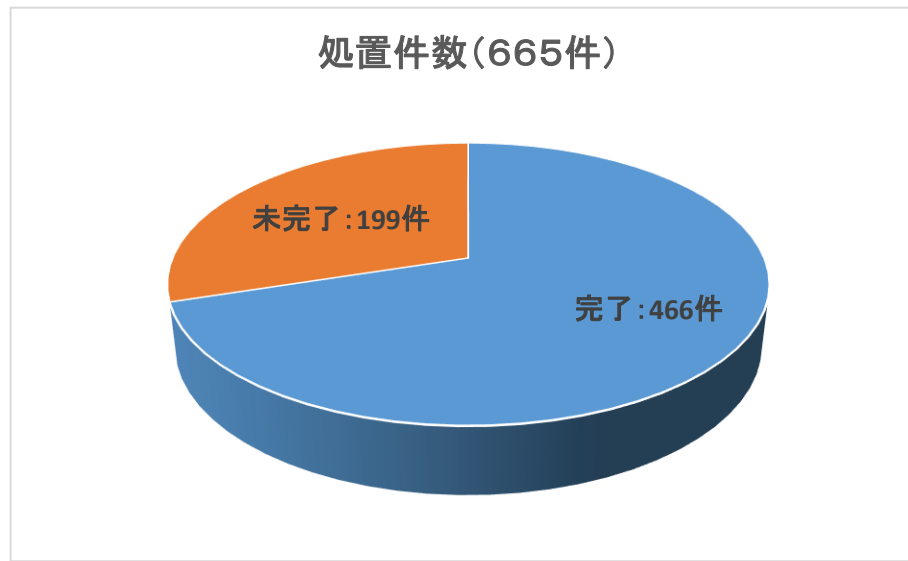
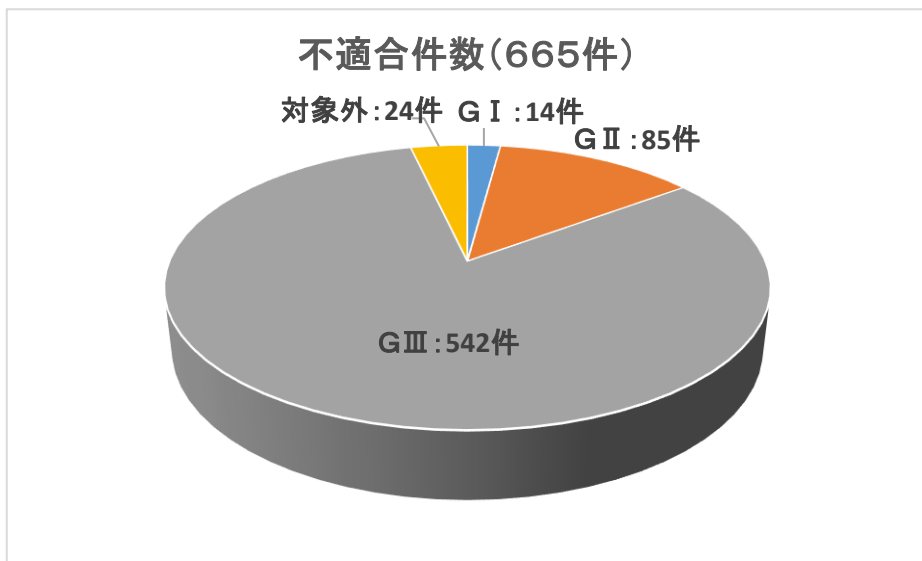
福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 2019年度分  
 (2019年4月1日 ~ 2020年3月31日)



グレード	不適合件数
G I	14件
G II	62件
G III	679件
対象外	30件
総計	785件

グレード	処置完了	処置未完了
G I	9件	5件
G II	46件	16件
G III	590件	89件
対象外	30件	0件
総計	675件	110件

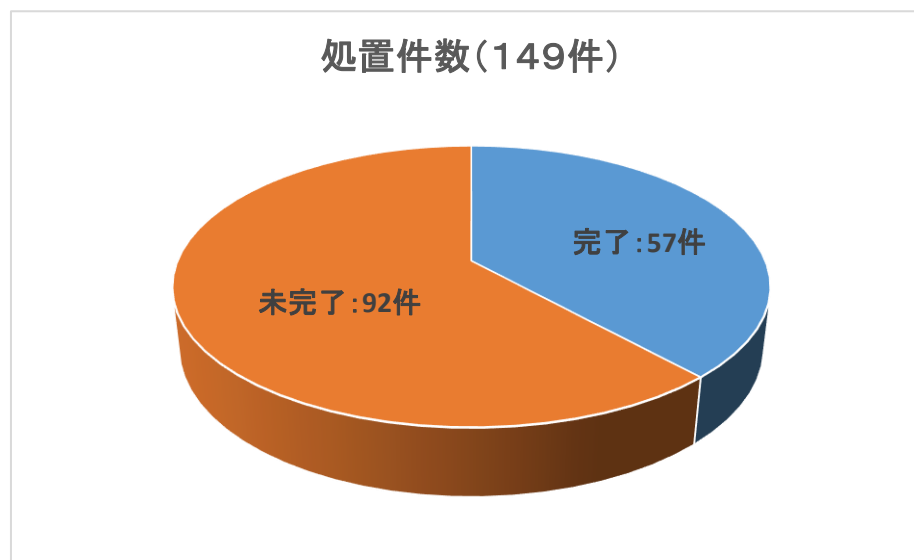
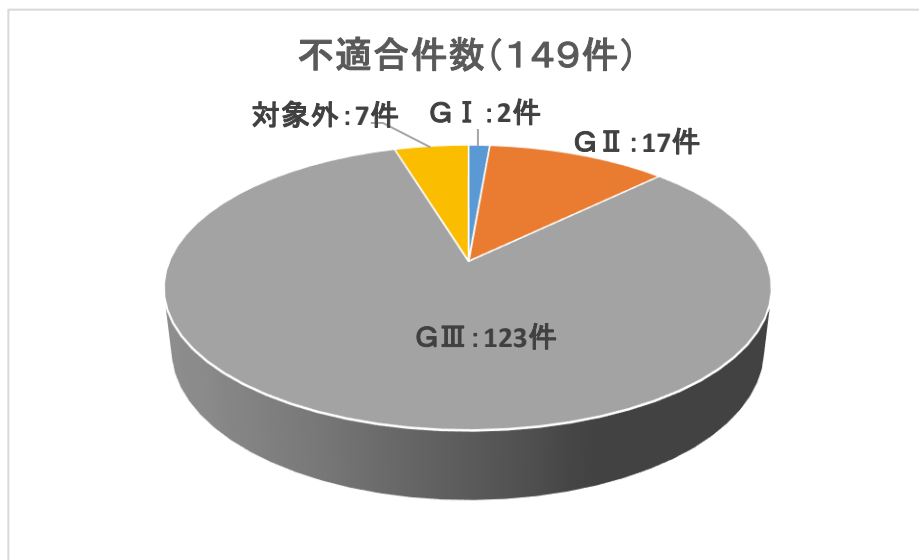
福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 2020年度分  
 (2020年4月1日 ~ 2021年3月31日)



グレード	不適合件数
G I	14件
G II	85件
G III	542件
対象外	24件
総計	665件

グレード	処置完了	処置未完了
G I	4件	10件
G II	44件	41件
G III	394件	148件
対象外	24件	0件
総計	466件	199件

福島第一原子力発電所不適合発生・処置状況 2021年度分  
 (2021年4月1日 ~ 2021年6月30日)



グレード	不適合件数
G I	2件
G II	17件
G III	123件
対象外	7件
総計	149件

グレード	処置完了	処置未完了
G I	0件	2件
G II	3件	14件
G III	47件	76件
対象外	7件	0件
総計	57件	92件

2021年度第2四半期不適合詳細(委員会確認日:2021年7月1日~2021年9月30日まで)

(不適合管理グレードIに関わる件名を抜粋)

G I グレード:3件

No	件名	委員会 確認日	グレード
1	<p>【一時保管エリアP排水柵における全ベータ値の一時的な上昇について】 協力企業作業員が、一時保管エリアP排水柵の放射能濃度分析結果(6月29日採取分)において、全ベータの値が前回(5月21日採取分)と比較して、上昇していることを確認。 7月5日採取分では通常の変動範囲内に戻っていることを確認。 原因調査のため、一時保管エリアP周辺の放射能濃度分析を行ったところ、一時保管エリアP南側排水溝と陳場沢川東側流入地点(上流)の全ベータ値が高いことを確認。 応急処置として、一時保管エリアP南側排水溝と陳場沢川東側流入地点(上流)の排水溝の清掃を行うとともにゼオライト土壌を設置。 今後、さらなる原因調査を実施し、再発防止対策を検討する。</p>	7月8日	G I
2	<p>【5号機 循環水ポンプ他除却工事における協力企業作業員の右手小指負傷について】 協力企業作業員が、5号機 循環水ポンプ他除却工事において、循環水ポンプ(C)の軸封部取り外し作業のためくさびを打ち込んだ際、反力によりくさびが飛び、近傍を通行していた協力企業作業員の右手小指に接触し、負傷。 救急医療室の医師の診察を受け、右手小指不全断裂および開放性骨折により緊急搬送の必要があると診断されたため、救急車を要請し搬送。 搬送時、当該作業員は意識があり、会話もできる状況であった。 今後、原因調査を実施し、再発防止対策を検討。</p>	9月16日	G I
3	<p>【廃棄物(高性能多核種除去設備前処理フィルタ)の保管先の相違について】 実施計画において、使用済み高性能多核種除去設備前処理フィルタは、屋外の一時保管エリアに保管することが定められているが、当該フィルタを保管した容器1基が、固体廃棄物貯蔵庫第8棟内で保管されていることを当社社員が確認。 原因は、本来当該廃棄物を一時保管エリアに運搬するよう指示すべきところ、担当者が、誤って固体廃棄物貯蔵庫に運搬するよう指示してしまったことと判明。 固体廃棄物貯蔵庫第8棟内において、空間線量率に有意な変動はなかった。 また、当該廃棄物については、固体廃棄物貯蔵庫から一時保管エリアへ移動完了。 高性能多核種除去設備前処理フィルタの他、全てのフィルタ類について、社内システムおよび廃棄物管理票を確認し、当該保管容器1基以外は保管箇所に相違がないことも確認済み。 今後、再発防止対策を検討予定。</p>	9月22日	G I